

## 原油価格・原材料高騰アンケート調査結果

8月16日 赤磐商工会

赤磐商工会では、7月28日～8月3日の期間で標記のアンケートをオンライン形式で行い73事業所からの回答を得た。調査結果は以下のとおりである。

問1 現在、原油価格高騰によるガソリン・軽油・重油などの値上がりが経営にありますか？

現在、原油価格高騰によるガソリン・軽油・重油などの値上がりが経営に影響がありますか？

73

回答	票数	%	
影響あり	66	90%	
影響なし	7	10%	

この問いに対しては、90%の会員事業所が影響を受けていると回答があった。

問2 原材料価格の高騰の影響がありますか？

原材料価格の高騰の影響がありますか？

73

回答	票数	%	
影響あり	63	86%	
影響なし	10	14%	

この問いに対しては、86%の会員が影響を受けていると回答があった。

問3 問1で影響ありと回答した方について、前年比何パーセント位あがっていますか？

「影響あり」と回答された方に伺います。前年と比べて何%くらい上がっていますか？

62

回答	票数	%	
10%以下	12	19%	
10～20%	24	39%	
20%～30%	17	27%	
30%～40%	6	10%	
40%～50%	1	2%	
50%～60%	2	3%	
70%～80%	0	0%	
80%～100%	0	0%	

この問いに対して以下のとおり回答を得た。

1位 10～20%上昇 39%

2位 20%～30%上昇 27%

上位2位の回答で66%と約7割を占めており、原油価格の高騰は前年比10%～30%コストアップになっていることが判明した。

問4 経費におけるガソリン・軽油・重油の占める割合は何%ですか？

経費におけるガソリン・軽油・重油の占める割合は何%くらいでしょうか？

65

回答	票数	%	
10%以下	28	43%	
10～20%	14	22%	
20%～30%	11	17%	
30%～40%	10	15%	
40%～50%	0	0%	
50%～60%	0	0%	
70%～80%	1	2%	
80%～100%	1	2%	

この問いに対しては、以下のような回答となった。

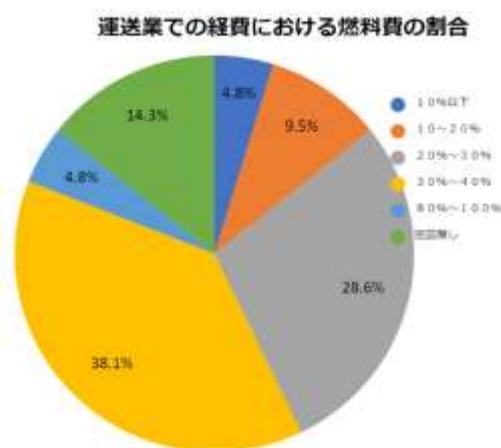
- 1位 10%以下 43%
- 2位 10～20% 22%
- 3位 20～30% 17%
- 4位 30～40% 15%

この上位3つで全体の82%を占めている。しかし、経費における割合は1割以下が最も多く、2割以下と合わせると全体の65%となっており、想定したより低い結果となった。

この結果を踏まえ、燃料費高騰の影響を直接的に受けていると予想される「運送業」に着目してみると、経費における燃料費の割合は以下の結果であった。

- 1位 30%～40% 38%
- 2位 20%～30% 29%

この上位2つで全体の67%を占めており、運送業では、経費における燃料費の占める割合は他の業種と比較して20%～30%高いと言える。



## 実際の運送業者からの声の抜粋

- (1) LPG自動車もあるが、影響を受けているのはプリウス等のガソリン車。140円が170円近くまで上がっている。
- (2) ガソリン代の価格高騰により、遠距離での送迎があった場合の売上がワンメーター分だと割に合わない。初乗り料金が一律で決められているため価格改定も難しく、利益が減少している。
- (3) 軽油の単価が昨年より上がっているのに同じ仕事でも昨年と同じ運賃で運行しています。運賃値上げに応じてくれる荷主様は一社も無いのが現実です
- (4) 前年比より燃料費が1リットルあたり30円程上昇しており、弊社の規模でも月あたり5万リットル～6万リットル使用する為、150万～180万程、毎月の利益が減少。この利益減少額は大型トラック新車を5年返済で購入した場合、4～5台購入できる月額金額である。今後も原油価格の高騰が懸念され非常に厳しい経営状態であり、先行き不透明である。国民の生活に不可欠である流通を守る為にも迅速な救済措置等を求めたい。

- (5) 経営難・経営不振←燃料価格高騰のため車両(トラック)の入替えが困難。
- (6) ガソリン価格の高騰のため止むを得ず7月から料金の値上げをおこなった。
- (7) 毎月60万くらいの影響が出ている。
- (8) 運賃は上がらないが経費だけ上がっているため、利益が圧迫されている。
- (9) 燃料代の高騰で月20~30万円程度増加。  
請け負う運賃は変わっていない。仕事をもらっている分、交渉もしにくい。
- (10) 軽油の単価が昨年より上がっているのに同じ仕事でも昨年と同じ運賃で運行しています。
- (11) 燃料はプロパンガスのため、ガソリン・軽油程の増加はない。

問5 原材料の高騰について影響を受けている項目について伺った。

影響を受けている項目を選択してください

回答	票数	%	
金属加工用原料(鉄・アルミ・SUS)	14	11%	
食材(肉・野菜・魚、小麦、油など)	20	16%	
包装資材(袋や容器)	25	20%	
電気代	36	28%	
水道代	15	12%	
ガス代	17	13%	

この問いに対しては、以下のような回答となった。

- 1位 電気代 26%
- 2位 包装資材 20%
- 3位 食材 16%

電気代・包装資材については、比較的多種多様な業種に影響があるため、高騰していると回答数が多かったと言える。

金属加工の原材料の高騰は建設業にも影響を及ぼしていることが分かった。

事業者の生の声

業種	その他価格高騰でお困りの事がありましたらご記入ください。
製造小売	納品している絹糸、絹地、ポリエステル生地などが高騰しています。商品に使う材料の原材料が輸入品ですので、結果的に少しずつ高くなっています。
サービス	トリミングにまつわるシャンプー、機材、犬猫のフードについては各メーカー軒並み値上げの状況です。数か月間で2度の値上げがなされました。光熱費の値上げも重なり利益率に影響も出てきていて先行き不安感は否めない現状です。
サービス	原油が値上がりしているため、鉄製品以外の製品も10%~20%の値上げがある
小売	とにかく軽油、ガソリン価格の高騰による燃料費の上昇に困っている。政府は卸元への補助金により末端価格の上昇が高止まりしていると説明しているが、そもそも燃料費高騰前から比べて相当な上昇が続いているにも拘らず、卸元への補充のみにとどまっているため、末端の事業者への燃料費高騰による影響については放置していると言わざるを得ない。トリガー条項の発動も凍結したままにしている為、地方自治体独自の事業者に対する支援策を早期に懇願したいところです。
建設	ほとんどの塗装原材料が原油のため数回にわけて高騰し材料によっては150%に今後また高騰の可能性が不安消塗替え意欲減退が不安
製造	経費が増えているので、自社生産品も値上げせざるを得ないと思っている。
製造	原材料費の高騰のため、一部商品の値上げ（6月）を行ったが、顧客のニーズと鑑み、全ての商品で行うことはできていない。また、次々に来る、仕入れ先からの原材料費の値上げのお知らせを受け、今回（6月）の値上げだけで価格高騰に対応し続けることは難しいと考えている。
小売	電材、水道管材、銅管など20%~40%ほどの値上がりの為お客様提示売価がかなり変わっています。今のところは他の企業さんも売価が値明上がりしているようですが、大手の会社はそのうち企業努力でまた値下げしてくるでしょう。こちらも大口で材料購入の交渉をして努力はしていますが、いつまでも体力は続きません。

製造	弊社が扱うのはほとんどが副資ですが、おおよそ 20-30%は価格が UP されています。
製造	新電力会社と契約していたが、6月末で事業撤退の為契約解除となり、3月の通知があった直後に中国電力に問い合わせたが新規契約停止中。何社も問い合わせしてなんとか日本テクノが契約受付停止直前滑り込みで契約でき8月から供給開始。 7月は国の電気最終供給契約をして供給してもらっているが、電気料金はウエスト電力時の2倍となり困っている。
卸	コロナ禍で新規開拓が難しいが、値上げは大手に有利。既存ユーザーは大手に発注を集約することで、取引先減らしコロナ対策の計画をする場合もある。弱小企業は経営努力も限界で、営業はとても困難である。
建設	受注材料が高騰しており、衛生機器の入荷にも時間がかかり（半導体、戦争の関係）、個人のお客様との取引等、大手電器会社、ネットで機器を購入されるお客が増えています。（大手電器会社、ネットで購入する方が入荷も早いし、断然安い） 自分もお客様の立場になると同じことだと思います。 その場合、契約不調や機器取付のみになってしまい、売り上げに繋がらない。大手のように多種多様の在庫を揃えることも難しい。小規模企業の弱みです。
建設	塗料・防水材徐々に値上がりしています。
製造	木材価格の上昇と供給不安定
製造	取引先が材料不足（無垢材が輸入されてこない）に陥っており、こちらの希望する材料を調達することが困難なケースが発生しており、困っている。
運送	運賃の値上げ交渉ができない。
飲食	売上高は上がっているが、価格高騰によって出費が多くなっている。そのため、あまり手許に残らない状況。食用油は1~2か月ごとに上がっており、まとめ買いをしており、負担増である。
飲食	今春に値上げを行ったが、またしないといけない。 コロナ感染者数増加と重なって、客数は1~2割減少している。
飲食	3月に一度売価を上げたが、徐々に上がっており、3月以降は様子見 現時点では価格を上げる予定はないが、先行きが見えない。

飲食	チェーン店のため、価格改定は本部が提示してくる年1回のみ。 (オリジナルメニュー以外) インフラ関係では、ガス代が特に増加。借りた据置分が来年から返済になるがどうするべきか検討中である。
飲食	価格転嫁をすると、お客様が離れると思い、値上げができていない。少しでも野菜など安価なものを探しているが、そのための移動にかかる燃料費が負担。
飲食	魚は毎月値上げがあり、サラダ油、てんぷら粉なども値上げが激しい。(サラダ油 コロナ前 1缶 4000円⇒7000円程度) 売価は今年1月に値上げを行ったが、これ以上の値上げはお客様が来なくなる可能性があり不安である。最低賃金の引き上げの話も出てきており、現状の価格高騰の中、厳しすぎる。
飲食	仕入れの値上げに対応しながら営業しているが、同じ商品でも短いスパンで値上げをされると対応しにくい。
運送	運賃に高騰分を転嫁出来ない。
運送	毎月利益がなく困っている。
運送	洗車に必要な電気代、水道代が上がっており経費が増加している。取引をしているタイヤメーカーからも2回ほど「タイヤの価格が20%ほど上がります」と通知がきており、今後も値上がりすると思われる。
運送	様々なものの高騰が続いていること、コロナ感染者増加も重なって移動を控える方も多くなっていることなどから利用者は減少している。
運送	価格を交渉しても、荷主も苦しいので値上げできないといわれた。
飲食	価格転嫁をすると、お客様が来なくなる不安があり、値上げできない。原材料が高騰し、経費負担が大きくなっているから、エアコンなどの設備投資を見送っている。
飲食	材料の価格高騰の先行きが見えず、価格転嫁ができずに困っている。
飲食	4月に売価値上げしたが、値上げ幅が全く追いつかない。10月の酒類等値上げに伴い売価の値上げを検討中である。 鮮魚も高額になり、固定費まで高騰している。支援金で何とか助かっていた部分もあるが、これからは厳しくなると予想される。
小売	ガス事業もしているのですが、原油より補助がないので困っている。

